

Weekly Bulletin

2018-2019



RI会長
バリー・ラシン



BE THE INSPIRATION

静岡東ロータリークラブ

会長／杉田至弘 幹事／川口尚宜

事務局／静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場／ホテルアソシア静岡 例会日／毎週 木曜日 12:30～13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
杉田至弘

第 2903 回例会

令和元年 5 月 30 日 天候 晴

- 《司 会》 川口 尚宜 君
- 《合 唱》 「静岡東ロータリー」
- 《BGM》 「BLUE TRAIN」 John Coltrane
- 《ゲスト》 なし
- 《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

該当者なし

結婚記念日

6月1日 小日向 真 君

《ソングリーダー》

脇永 勉 君



私は、今会報当番をやっておりますが、それと合わせて60周年記念誌の印刷と編集を担当させていただいております。本当に皆様のお蔭を持ちまして大変中身の濃いものをご用意いただきましたので、記録に残る60周年誌を作りたいと思っております。併せて記憶に残る60周年誌にしたいなと思っております。

《会長挨拶要旨》 「喜平静岡蔵」 金賞受賞

杉田 至弘 会長

みなさん！こんにちは！今日は嬉しいニュースをご披露します。ご存知の通り戸塚会員が経営する株式会社平喜は静岡県ナンバーワンの酒販問屋であり、全国的にもトップクラスの間屋さんであります。同時に岡山県でもっとも大きな酒蔵を有する老舗酒造メーカー平喜酒造、県内では静岡平喜酒造、浜松酒造を営んでいる会社です。

その平喜さんが独立行政法人酒類総合研究所で発表している「平成30年酒造年度全国新酒鑑評会」で快挙を成し遂げました。今年度は全国から日本酒857点が出品され、予審、結審を経て237銘柄が金賞を受賞致



しました。

今回名古屋国税局管内で静岡平喜酒造から出品した「喜平静岡蔵」が初受賞を致しました。おめでとうございます。そして、岡山の平喜酒造から出品しました「喜平」は4年連続の金賞受賞。親子ダブル受賞の快挙ということなのです。

とりわけ「喜平静岡蔵」は赤いハンコが目印ですが、2012年に県内で45年振りに日本酒造りを再開しての成果です。2012年は戸塚さんが静岡東ロータリー第54代の会長をされた年です。そういえばその年幹事として戸塚さんと行動を共にする機会が多くあり、今度静岡平喜酒造を立ち上げ、県内で日本酒造りを再開するとおっしゃっていた言葉を思い出します。設立当初は岡山県の平喜酒造から経験豊富な久谷裕良(40歳)氏を杜氏として迎え、その後東京農業大学醸造学科卒の戸塚堅二郎、和久田健吾両氏が杜氏として静岡蔵の酒造りを担ってきました。そして今回、戸塚堅二郎氏が杜氏として初めての酒造りに挑戦しての金賞受賞です。静岡蔵にこだわった戸塚社長の「ご決断や夢」を思うとその感慨もひとしおだと思います。会員や会員社の吉報は本当にうれしいものです。改めて「おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます！」と述べ会長挨拶とさせていただきます。

※金賞受賞最多は福島県22件、秋田18件
兵庫16件。

静岡県(名古屋国税局管内)は4件、「喜平静岡蔵」のほか「志太泉」(志太泉酒造)「花の舞」(花の舞酒造)「開運」(土井酒造場)が金賞受賞。

《会員卓話》

「事故を起こした後の保険」から

「事故を起こさないための保険」へ

早川 正久 君

私は、昨年6月に入会させていただいて1年が経過しますが、まずは自己紹介をさせていただきます。



私は昭和 42 年 2 月に埼玉県で生まれ、平成元年のバブル景気の絶頂の超売り手市場で損保会社 30 社の中で大東京火災海上保険に入社しました。入社後 24 年間東京で仕事をさせていただきましました。

平成 25 年 4 月に京都に初めての単身赴任で 5 年間勤務しました。静岡もいいところなのですが京都は凄くいいところでした。毎週土日に競馬をやるのですが日曜日の午後 4 時に競馬が終わり、今日は天気がいいので嵯峨野いこうかなと。また永観堂がライトアップされているので、行ってみようかなという貴重な経験をしました。当時当社は業界第 5 位の会社で上位 4 社は財閥系の会社でした。

なぜ大東京火災海上にしたのか、これは財閥系の会社にはない魅力的で自由闊達としたものがあり、業界の異端児と言われていました。1983 年に「365 日 24 時間事故受付サービス」を販売しております。1988 年には「DAS カード開発」を実施しました。これは世界初フリーダイヤルカードで公衆電話のテレホンカードに入ると大東京火災の事故センターに自動的に繋がるというもので非常にヒットしました。また 1998 年には「スーパー SAP」今から 21 年前に独自で業界初のロードサービス付保険を発売したものです。因みに「スーパー SAP」はロードサービスだけではなく車両特別費用という保険金が付いていて契約者に非常に喜ばれましたが、喜ばれ過ぎてその特約は廃止となりました。他社もどこも追随しなかったという歴史があります。その後業界の再編があって「大東京火災」と「千代田火災」が合併をし「あいおい損保」が誕生しました。また、「同和火災」と「ニッセイ損保」があり、今から 9 年前に「あいおいニッセイ同和損保」という会社が誕生しました。

今会社は何を趣向してやっているかと申しますと主に中期経営計画の中で多様性、地域密着性、先進性というこの 3 つを主軸に取り組んでおります。一つ目の多様性についてですが、会社としてあいおい損保は、トヨタ自動車、日本生命とのアライアンスがあります。例えばトヨタ自動車の衝突安全性能の実験は当社裾野にあります研究所を使って行っております。その他 5 年前から障害者スポーツ支援に非常に力を入れており障害者アスリート 14 名を社員として雇用しております。また、2019 年 4 月からマラソンの川内優輝選手とプロ契約を結んでおります。

スポーツ関連のイベントとして当社所属 18 名のアスリートによる講演会やパラスポーツ体験会などイベント実施しております。また、当社は市民向けのボッチャ大会や地域の企業対抗戦の開催をするなどボッチャの推進に力を入れております。

次に地域密着について、全国 230 の自治体と地域創生プロジェクトとして包括連携協定を締結しております。先般 5 月 22 日は静岡市と 5 月 31 日には静岡県と連携協定を締結する予定です。連携協定の内容ですが高齢者の交通安全、スポーツ振興などで連携を深めたいと思います。また、静岡市については SDGs のセ

ミナーなどをこれからやっていきます。

我々損保会社は事故の対応が大変重要な役割を担っておりますが、当社は「全力サポート宣言」これは画期的サービスで 365 日 24 時間事故対応サービスを 3 年前から始めており好評をいただいております。

事故を起こさないための保険ということで「見守るクルマの保険」「つながるクルマの保険」という商品があります。とにかくコンセプトとしては、安全運転することを楽しんでいただくということ。それから折角安全運転をしたのだから得をしていただく。それから高齢者を含めて大切な人を見守る仕組みのある保険を作っております。

「見守るクルマの保険」はドライブレコーダーをもとに運転支援アラートを急発進、車線離脱や高速道路の逆走などを検知仕組みとなっています。1 ヶ月ごとに運転診断レポートをお出しします。また、みまもりというのがあらかじめ最大 5 名登録をいただいて事故があった時連絡をするものです。

特にドライブレコーダーの場合は、事故が起こった場合本当に便利であります。クルマに大きな衝撃があった場合、保険会社からドライブレコーダーに連絡をしたり、万が一事故が起こった時にレコーダーの映像が証拠として残って過失割合が変わる場合が良くあります。これから普及していくものと思われまます。

ご清聴ありがとうございました。

《スマイル報告》

戸塚 敦雄 君 今年度の全国新酒鑑評会にて、岡山平喜酒造が 4 年連続、静岡平喜酒造は初の金賞受賞をする事が出来ました。静岡平喜酒造は息子の堅二郎が杜氏なって 1 年目の幸運です。感謝してスマイルします。

杉田 至弘 君 県内 45 年ぶりに日本酒造りを再会し、初めての快挙。「喜平静岡蔵」金賞初受賞おめでとうございます。今回は岡山の平喜酒造の「喜平」とダブル受賞です。心よりお祝いスマイルします。

中嶋 達郎 君 5 月 28 日に実施されたあすなろ会ゴルフコンペ(富士宮ゴルフクラブ)にて、由利さんが腰痛のため欠席となったので、その留守について優勝しました。良かった!

佐橋 徹 君 先週はすっかりスマイルを失念してしまいました。青少年奉仕月間の齋藤安彦氏の卓話に感謝を申し上げ、一週間遅れのスマイルをします。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
5/30	48 (47)	37	10			
5/23	48 (47)	35	12	-	-	-
5/16	48 (47)	33	14	8	6	87.23%

(会報作成 松本 安之)